

埼玉県産アリ類目録

寺 山 守

埼玉県において、アリ類に関する調査報告は非常に少なく、リストとしてまとめられたものは、いまだに発表されていないのが現状である。

筆者はこれまでに、特に埼玉県内の膜翅目アリ科の調査を行なってきた。調査範囲は、地形的には、平野部から外秩父山地、そして奥秩父連峰の一部が含まれる。最高峰は、三県にまたがる甲武信岳(2,483m)であり、かなり変化に富んでいるといえよう。

今回は、アリ類の垂直分布、あるいは量的関係などにふれておらず、したがって、単にこれまでに採集した種類をまとめあげ、目録として発表したい。なお、採集地も幾例かつけ加え、種名不詳種あるいはまだ学名の未決定な種類については目録からはずしておいた。

PONERINAE ハリアリ亜科

- 1) *Brachyponera chinensis* (Emery) オオハリアリ 東松山市、堂平山、入間郡毛呂山町。
- 2) *Ponera japonica* Wheeler ヒメハリアリ 東松山市。
- 3) *Hypoponera excoecata* (Wheeler) チビハリアリ 東松山市。
- 4) *Cryptopone sauteri* (Wheeler) メクラオオハリアリ 大里郡川本村、武甲山、熊倉山、秩父郡東秩父村。
- 5) *Proceratium itoi* (Forel) イトウハリアリ 東松山市。

MYRMICINAE フタフシアリ亜科

- 1) *Crematogaster teranishii* Santschi 大里郡川本村、比企郡川島町、富士見市、武甲山、武川岳、酉谷山、三峰、矢岳。
- 2) *Crematogaster matsumurai* Forel ハリブトシリアゲアリ 東松山市、大里郡川本村、武甲山、二本木峠、比企郡川島町。
- 3) *Crematogaster osakensis* Forel キイロシリアゲアリ 東松山市、大里郡川本村、武甲山、比企郡川島町、秩父市、大里郡寄居町。
- 4) *Strumigenys lewisi* Cameron ウロコアリ 東松山市、大里郡川本村、比企郡小川町、武甲山、熊倉山。
- 5) *Strumigenys solifontis* Brown オオウロコアリ 東松山市。

- 6) *Leptothorax congruus* Fred. Smith ムネボソアリ 大里郡川本村、比企郡川島町、堂平山、武甲山、秩父郡荒川村。
- 7) *Leptothorax acervorum* (Fabricius) タカネムネボソアリ 雲取山。
- 8) *Myrmecina nipponica* Wheeler カドフシアリ 大里郡寄居町。
- 9) *Pristomyrmex pungens* Mayr アミメアリ 上福岡市、大里郡川本村、大里郡寄居町、白石峠、武甲山、熊倉山、三峰山。
- 10) *Myrmica lobicornis* Nylander エゾクシケアリ 武甲山。
- 11) *Myrmica ruginodis* Nylander シワクシケアリ 武甲山、熊倉山、矢岳、大特山、坊頭山、白岩山。
- 12) *Aphaenogaster famelica* Fred. Smith アシナガアリ 秩父市、入間郡毛呂山町、武甲山、熊倉山、三峰山。
- 13) *Aphaenogaster japonica* Forel スミスアシナガアリ 熊倉山、三峰山、伊豆ガ岳、矢岳。
- 14) *Messor aciculatum* (Fred. Smith) クロナガアリ 大里郡川本村、富士見市、東松山市、白石峠、武甲山、熊倉山。
- 15) *Pheidole fervida* Fred. Smith アズマオオズアカアリ 熊谷市、大里郡川本村、大里郡寄居町、東松山市、比企郡小川町、比企郡川島町。
- 16) *Pheidole indica* Mayr 大里郡川本村、比企郡川島町、入間郡毛呂山町。
- 17) *Monomorium nipponeuse* Wheeler ヒメアリ 大里郡川本村、東松山市、秩父市、狭山市、武甲山、熊倉山、三峰山。
- 18) *Vollenhovia emeryi* Wheeler ウメツアリ 東松山市、狭山市、大里郡川本村、入間郡毛呂山町、秩父市、武甲山、熊倉山。
- 19) *Tetramorium caespitum* (Linnaeus) トビイロシワアリ 大里郡川本村、入間郡毛呂山町、東松山市、秩父郡荒川村、比企郡小川町。
- 20) *Solenopsis japonica* Wheeler トフシアリ 大里郡川本村、東松山市。

DOLICHODERINAE ルリアリ亜科

- 1) *Dolichoderus sibiricus* Emery シベリアカタアリ 白石峠。
- 2) *Iridomyrmex glaber* (Mayr) ルリアリ 白石峠。
- 3) *Technomyrmex gibbosus* Wheeler ヒラフシアリ 二本木峠、比企郡川島町。

FORMICINAE クマアリ亜科

- 1) *Formica fukaii* Wheeler シノアカヤマアリ 武甲山。
- 2) *Formica yessensis* Forel エゾアカヤマアリ 二本木

木峠。

- 3) *Formica sanguinae* Latreille アカヤマアリ 三国峠, 雁坂峠。
- 4) *Formica japonica* Motschulsky クロヤマアリ 大里郡川本村, 富士見市, 上福岡市, 秩父市, 比企郡川島町, 狹山市, 熊倉山。
- 5) *Formica lemani* Bondroit カラフトクロヤマアリ 白岩山, 雲取山, 雁坂峠, 雁峠, 甲武信岳。
- 6) *Formica transcaucasica* Nasonov ツヤクロヤマアリ 雲取山。
- 7) *Lasius niger* (Linnaeus) 大里郡川本村, 東松山市, 富士見市, 武甲山, 熊倉山, 西谷山, 三峰山。
- 8) *Lasius sakagamii* Yamauchi et Hayashida 東松山市, 富士見市, 大里郡川本村, 狹山市, 西谷山, 武甲山。
- 9) *Lasius productus* Wilson 秩父郡荒川村, 秩父郡東秩父村, 武甲山, 大特山, 熊倉山, 矢岳, 三峰山。
- 10) *Lasius alienus* (Foerster) 白石峠, 大里郡川本村, 矢岳。
- 11) *Lasius flavus* (Fabricius) エゾキイロアリ 武甲山, 堂平山, 西谷山。
- 12) *Lasius umbratus* (Nylander) アメイロケアリ 大里郡川本村, 東松山市, 武甲山。
- 13) *Lasius fuliginosus* (Lateille) クロクサアリ 東松山市, 大里郡川本村, 二本木峠, 白石峠, 伊豆ガ岳, 武甲山。
- 14) *Lasius spathepus* Wheeler クサアリモドキ 武甲山, 比企郡小川町, 秩父郡荒川村。
- 15) *Lasius crispus* Wilson フシボソクサアリ 秩父郡大滝村。
- 16) *Polyergus samurai* Yano サムライアリ 大里郡川本村, 入間郡毛呂山町, 東松山市。
- 17) *Paratrechina flavipes* (Fred. Smith) アメイロアリ 白石峠, 武甲山, 熊倉山, 大里郡川本村, 大里郡寄居町, 東松山市, 秩父市。
- 18) *Paratrechina sakurae* (Ito) サクラアリ 大里郡川本村, 東松山市, 入間郡毛呂山町, 大里郡寄居町。
- 19) *Camponotus japonicus* Mayr クロオオアリ 東松山市, 川越市, 伊豆ガ岳, 矢岳, 武甲山, 熊倉山, 富士見市, 狹山市。
- 20) *Camponotus obscuripes* Mayr ムネアカオオアリ 秩父郡皆野町, 武甲山, 熊倉山, 両神山, 三峰山, 雲取山, 甲武信岳, 鳥首峠。

分布ノート

- 21) *Camponotus kiusiuensis* Santschi ミカドオオアリ 武甲山, 東松山市。
- 22) *Camponotus tokioensis* Ito ウメマツオオアリ 東松山市, 坊頭山, 矢岳。
- 23) *Camponotus nawai* Ito ナワヨツボシオオアリ 東松山市, 二本木峠, 登谷山, 入間郡毛呂山町。
- 24) *Camponotus quadrinotatus* Forel ヨツボシオオアリ 富士見市, 二本木峠, 大里郡寄居町。
- 25) *Polyrhachis lamellidens* Fred. Smith トゲアリ 二本木峠。

以上ハリアリ亜科5種, フタフシアリ亜科20種, ルリアリ亜科3種, クマアリ亜科25種の合計4亜科53種を記録じた。その内, 次の二種については, 分布上特に興味あるものである。

Pheidole indica Mayr 本種は, 南九州, 南四国, 沖縄の海岩地帯における松林内の砂地付近に限って発見されており, 国外からは, インド, ピルマ, セイロンなどからの記録がある。埼玉県内からは, 大里郡川本村, 入間郡毛呂山町, 比企郡川島町の3カ所から採集されているが, 人為的に運ばれてきた可能性がある。

Strumigenys solifontis Brown 非常に珍しいアリで, 既知の産地は, 高知県高岡郡日高村猿田洞, 高知県吾川郡春野村弘岡土, 京都大学上賀茂演習林(京都府), 鹿児島県(詳細不明), U.S. Plant Quarantine at Seattle, Washington, U.S.A. (ワシントン州シアトルにある植物検疫所にて日本のどこから来た船荷の中で発見された。)の五例だけである。

本稿を終えるにあたって, 特に東北大学理学部生物学教室の園部力雄先生, 前橋市在住の蟻類研究家小暮保先生, 膜翅目研究家として著名な南部敏明先生には, 標本同定, 文献の分与, その他数々のご助言をうけたまわった。あらためて, 深く感謝するしたいである。

参考文献

- 1) 久保田政雄(1971) A Check List of the Ants of Japan
- 2) 寺山 守(1975) 武甲山に産する蟻類 武州昆虫研究会, The Insect World No. 4: 8
- 3) ———(1976) 埼玉県下に産するケアリ (*Lasius*) 届の記録 Ibid. No. 5: 2
- 4) ———(1976) 熊倉山・西谷山の蟻 Ibid. No. 6: 3
- 5) 市川和夫(1955) 秩父自然科学博物館研究報告: 奥秩父学術調査, 昆虫類調査報告(1), 92
- 6) 南部敏明(1973) 埼玉県動物誌基礎調査陸生昆虫類調査報告(膜翅目) 埼玉県動物誌叢書目録 第3集: 149
- 7) ———(1975) 埼玉県動物誌基礎調査陸生昆虫類調査報告(膜翅目) 埼玉県動物誌叢書目録 第4集: 54~55

(〒369-11 埼玉県大里郡川本村鶴山562-4)